

各 位

令和元年 6 月吉日

コンクリート構造物の長寿命化に向けた点検・診断・補修に関わる講習会のご案内

前略 日頃は I P H 工法に深いご理解を賜りまして誠に有難うございます。

さて、弊協会では微力ながら老朽化が進行するコンクリート構造物の健全化（長寿命化）対策のひとつとして I P H 工法の普及活動を行って参りました。然し、実際の現場においては劣化要因に複合的な要素があるため、学術的な見地も含めて常に勉強する必要性を痛感致しております。故に、一昨年より名古屋大学大学院の中村教授にご協力を頂きながら「コンクリート構造物の長寿命化」をテーマとする講習会を主催して参りました。お陰様で、官民の多くの方々からご好評を頂いております。

この度、(別紙-1) の通り第 3 回目の講習会を企画致しました。受講希望の方は申込書 (別紙-2) に必要事項をご記入の上、FAX またはメール添付にて弊協会中部支部にお申込下さい。

草々



一般社団法人 I P H 工法協会 中部支部

〒460-0016

名古屋市中区橋 1-1-20 中日建設ビル 5F

TEL052-321-6541 FAX052-321-6946

Mail rechigashimori@gmail.com

コンクリート構造物の点検・診断・補修に関わる講習会

主催：一般社団法人 I P H 工法協会

後援：東海コンクリート診断士会

日時：令和元年 7 月 5 日（金） 13：00～16：35

会場：名古屋大学 ES 総合館 1 階 ES ホール

定員：180 名

費用：無料



CPD 認定プログラム講習会（3.0 単位）

プ ロ グ ラ ム

開会挨拶	国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所 五十川 泰史 事務所長	13:00～13:10
第1部	先端非破壊検査手法によるコンクリート構造物の劣化評価 (講師) 京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 インフラ先端技術共同研究講座 博士(学術) 塩谷 智基 特定教授	13:10～14:10
	－ 休 憩 －	14:10～14:20
第2部	I P H (内圧充填接合補強) 工法による再劣化対策と長寿命化 (講師) 一般社団法人 I P H 工法協会 加川 順一 理事長	14:20～15:20
	－ 休 憩 －	15:20～15:30
第3部	コンクリート構造物の維持管理に求めるもの (講師) 名古屋大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 博士(工学) 中村 光 教授 (橋梁長寿命化推進室室長)	15:30～16:30
閉会挨拶	東海コンクリート診断士会 竹内 祥一 会長	16:30～16:35